

根治的腎摘除術(ロボット・腹腔鏡下・開腹)を受けられる患者様へ -入院診療計画書-

泌-34.02-1

患者ID		氏名		様		病名:		症状:		年 月 日				
経過	 入院・手術前日	 術前	術後		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4～5日目 退院		退 院 療 養 計 画 書				
月 日														
目標	【手術前】 ・手術について理解し、準備が整っている ・安心して手術に臨むことができる			【手術後】 ・手術に起こる合併症(出血・腸閉塞等)が無い ・痛みが最小限で過ごすことができる			【退院基準】 ・創部の異常がない ・発熱がない ・栄養指導について理解できる			退 院 日 (予定)				
	月 日													
食事	食事は食べられます 	21 時より禁食	時以降飲水禁止 	飲食禁止 	許可がでたら飲水出来ます 許可がでたら食事を開始します 手術後は蛋白制限食です		栄養指導を行います (家族の方は同席して下さい) ※入院中に行えない場合は退院後外来で行います			退院後の治療計画				
	安静度			 制限はありません	手術室には歩いて行きます 歩けない方はストレッチャーで行きます	帰室直後はベッド上で安静が必要です 許可がでたらベッド上で座ります 状況に応じて病室内の歩行から始めます 初回は看護師が付き添い歩行します			歩行許可がでたら、頑張って歩きましょう 			□ 旭川赤十字病院泌尿器科 外来にて通院治療を行います □ その他		
排 泄				手術前に座薬を使用します	手術後は尿の管が入ります		許可がでたら尿の管を抜きます							
清潔	 シャワー浴ができます				 身体を拭き替えます	 背中痛み止めの管が抜けるとシャワー浴ができます						退院後の療養上の留意点		
薬	 内服中の薬を確認します			7時に麻酔科医の指示の持参薬を内服します	手術後、点滴をします 手術後、背中に痛み止めの細い管が入ることがあります		★持参された内服薬は医師の指示で再開します 必要に応じ痛み止めの内服薬を処方します					・生活の制限はありません ・下記の場合、泌尿器科外来(休日・夜間は救急外来)にご連絡下さい 必要に応じて受診していただきます ▶38℃以上の発熱がある ▶強い痛みが続く ▶濃い血尿が続く ▶尿が出ず、腹が張る		
点滴	 薬剤師より薬の説明があります			午後の手術の場合、手術前に点滴をします	★痛い時は注射や座薬を使います		★背中痛み止めの細い管を抜きます							
検査					手術後、採血があります 手術後酸素吸入を行います 心電図モニター装着します	採血があります 		回診後、退院です						
処置					血栓予防のための器械が足についてきます (歩行できるようになったら除去します)									
説明 指導	・看護師より入院・手術について説明があります ・麻酔医による説明があります(家族の方は同席して下さい) ・必要に応じて栄養相談があります ・心配事や眠れない時は看護師に知らせましょう ・手術について理解しましょう ・不安なく手術が受けられるように休みましょう 特別な栄養管理の必要性 (有) ・ 無			★痛みや尿の管の違和感、吐き気など我慢せずに看護師知らせましょう 退院後の生活について看護師より説明があります									退院後必要となる 保健医療サービス又は福祉サービス	
													□ 特にありません	
							※次回の外来受診時に病理組織の説明があります						その他	
							今後の治療の説明をします 							
備考	《手術に必要なもの》 ・テープ止めタイプオムツ 1枚			40歳以上の方は、別紙《総合機能評価表》を用いて総合的な機能評価を行う場合があります ★わからないこと、心配なことは遠慮なく医師・看護師にご相談ください										

★状態に応じて、予定が変更になることがあります

主治医 印 主治医署名

※主治医の押印がある場合は不要

主治医以外の担当者 看護師: 薬剤師: 栄養士: